

FUJISAWA  
SHORYO  
HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE  
2023





# 挑戦者であれ

生きる力は、挑戦することで培われる。  
 進学・就職、資格取得、部活動も、すべては未知への「挑戦」だ。  
 人は挑戦することで力がつく。  
 挑戦には失敗がつきものだが、失敗を恐れていては真の成長はない。

## Be a Challenger

自分に、未来に、挑戦しよう。  
 挑戦の中で自分の生き方を見つけよう。  
 高校3年間は挑戦の場だ。  
 挑戦こそが飛躍の原動力となる。  
 藤沢翔陵高等学校は、挑戦する一人ひとりの  
 意志を全力でささえていく。



### 校訓

「信」とは自分を信じ、周りの人々を信じ、  
 未来を信じるころ「まこと・まごころ」を指し、  
 「勇」は自分と向き合い、自身と他者を受け入れ、  
 失敗を恐れず前に進む「勇気」を意味します。  
 この「信」と「勇」を並記した校訓「信と勇と」は、生徒の人格形成に向けた道標であり、  
 過去から未来へと受け継がれ、変わることのない本校教育の基盤です。

# 信と勇と



### 教育目標

#### 潜在学力の最大限の開発 「自ら学ぶ力」を育む

生涯にわたって自己の能力と可能性を高め、  
 他者と協調・協働しながら自己実現と  
 社会貢献を果たせる人材を育てます。

#### 基本的な生活習慣の育成 「自ら律する力」を育む

自らを律し、社会的に自立するための習慣と  
 主体性を身につけ、変化する社会を生き抜く  
 能力を身につけます。

#### 自主性と責任感の養成 「自ら考え、判断し、行動する力」を育む

人と社会の多様性を理解し、幅広い知識と  
 教養に根ざした柔軟な思考で新たな価値を  
 生み出していく能力を育てます。

人と社会に、自ら働きかけることのできる人材を育てる。



## これからの時代を生きるため 自分の可能性を広げるため 自分らしい生き方を可能にするため 藤沢翔陵高校の“学び”がある!

たくさんの皆様に支えられ、おかげさまで今年、創立91周年を迎えることができました。藤高から翔陵へとタスキをつなぎ、校訓「信と勇」との男子教育のスペシャリストとして25,000名を超える翔陵ファミリー(卒業生)を輩出してきました。これからは地域に根ざし、持続可能な社会の担い手を数多く育成することを目標に、教育活動を行ってまいりたいと思っております。

さて、学問は「なぜ?」「どうして?」を解決するために“考える”(哲学すること)から始まりました。そして、様々な現象を追求する中で学問別に分野が広がり、科学的根拠を用いてロジカルに考えることが重要視されてきました。ビジネスの世界でも、あらかじめ決まった仕事の内容を決まった通りに効率よく実行することが長い間良いとされてきました。

しかし、様々な技術が進歩し環境が目まぐるしく変化する現在においては、「何が正解なのかをじっくり吟味したうえで成果を出すスタイル」では、情報を吟味している間に情報自体が古くなってしまふということが起こっています。したがって、変化に応じて新しいことをゼロから創造する能力が急激に求められるようになってきました。

また、働き方も多様化し、いつでも自ら「学び続ける力」を持っていることが絶対的に必要な社会になっています。

このように、これからの社会を生きていくために必要な力を、学校という場所でのように育成していくのが大きな課題となっており、学校は社会の変化を正しく理解し、子どもたちが未来に対して諦めることなく、力強く進むために、今まさに新しい教育を始めようとしているところです。

本校では学ぶことを通して成長する生徒を「主語」にする学校づくりを進めています。そのために「総合的な探究の時間」を柱としたカリキュラムの編成や、すべての学びの基礎である「日本語力」の強化を図りながら、興味・関心の高い選択科目や学校設定科目を数多く用意し、自ら「学び続ける力」の育成に力を注ぐ体制を整えています。

中学校の成績で将来が決まるわけではありません。人はみな無限の可能性を持っています。人生100年の時代を幸せに生きるために、高校生活でどのような力を身に付けるべきでしょうか? 藤沢翔陵高校の3年間で新しい自分に出会い、仲間と共に成長しながら、新しい時代、新しい社会に必要な力を身に付けてみませんか?

藤沢翔陵高校はこれからの時代を生きるため、みなさんの可能性を広げ、自分らしい生き方や夢の実現をサポートします!

ぜひ、本校に足を運んでいただき実際にお話ししましょう。  
熱い想いを持った教職員がみなさんをお待ちしております。  
さあ、ここからが夢のスタートです!

学校長 金子好幸

### School History

- 1931年 3月 藤沢商業学校開校
- 1943年 12月 藤沢工業学校に転換
- 1945年 12月 藤沢商業学校開校  
藤沢工業学校より分割復元
- 1948年 3月 学制改革により藤沢商業高等学校に昇格  
4月 藤沢商業高等学校開校
- 1960年 10月 講堂兼体育館竣工
- 1962年 12月 体育館を除く全校舎焼失
- 1963年 3月 第1号館竣工  
12月 第2号館竣工
- 1968年 9月 LL教室新設
- 1970年 4月 普通科開設  
10月 情報処理教室新設

- 1980年 12月 第3号館竣工
- 1981年 4月 LL教室と情報処理教室の設備を更新
- 1984年 7月 図書館・生徒会館竣工
- 1988年 9月 防音工事・冷暖房工事完了
- 1990年 4月 パソコンネットワークシステム導入
- 1991年 3月 60周年記念講堂兼体育館竣工
- 1992年 4月 普通科特進コース開設
- 1996年 3月 商業実践室パソコン新機種導入  
8月 パソコンネットワークシステム新機種導入
- 1998年 4月 校名を藤沢翔陵高等学校に改称/5日制になる
- 1999年 11月 第3号館耐震工事完了
- 2000年 3月 PC・LL教室パソコン新機種導入(2回目の更新)
- 2001年 8月 校内LAN敷設

- 2003年 4月 電算室新機種導入、  
マルチメディア教室(2教室)新設
- 2004年 4月 総合グラウンド完成
- 2008年 8月 校舎外壁改修工事完了
- 2009年 8月 テニスコート改修
- 2011年 4月 学校週6日制を順次スタート
- 2012年 3月 総合グラウンド改修
- 2019年 6月 第3号館改修(耐震・防音)工事完了
- 2020年 3月 第1号館改修(耐震・防音)工事完了  
12月 第2号館改修(耐震・防音)工事完了
- 2021年 5月 創立90周年を迎える
- 2022年 4月 普通科コース名変更



## 藤沢翔陵高等学校の 探究活動

自分自身の  
「好きなこと」「得意なこと」と  
見つけて学んで行こう!

### まなびのOS

日本語力の向上!

### 01

### 哲学対話

発想力と対話力の向上!



### 02 部活動

自分を信じ、  
仲間を信じて  
夢を掴む!



### 03 国際交流・台湾研修

多摩大学 高大連携プログラム  
多摩大学の先生方、学生のみさんの  
5泊6日の海外研修にご一緒しました。

### 04

### 地域支援 振漁【江の島片瀬漁協組合】

暮らしを支えてくれる人を支えたい。  
江の島片瀬漁協組合の皆様のご協力をいただきました。内容は  
不要な定置網を撤断するという  
漁師の皆さんの陸(おか)の仕事です。



### 05 美術部

山崎 恭誠くんが藤沢市展の絵画の部で  
奨励賞に輝きました。題名「楽しいピクニック」

### 06

### 地域支援 振農【湘南佐藤農園】

湘南佐藤農園さんにお世話になります。生徒は色々な形での  
振農が出来ます。暮らしを支えて  
くださっている方から学ぶ。  
ミニトマトのビザ最高でした!



### 07

### 地域ボランティア ジャンボタニシ駆除 【城瀬荷水利組合】

本校生22人を含む200人を超す参加者。地元の方と  
交流も出来ました。  
(令和3年)

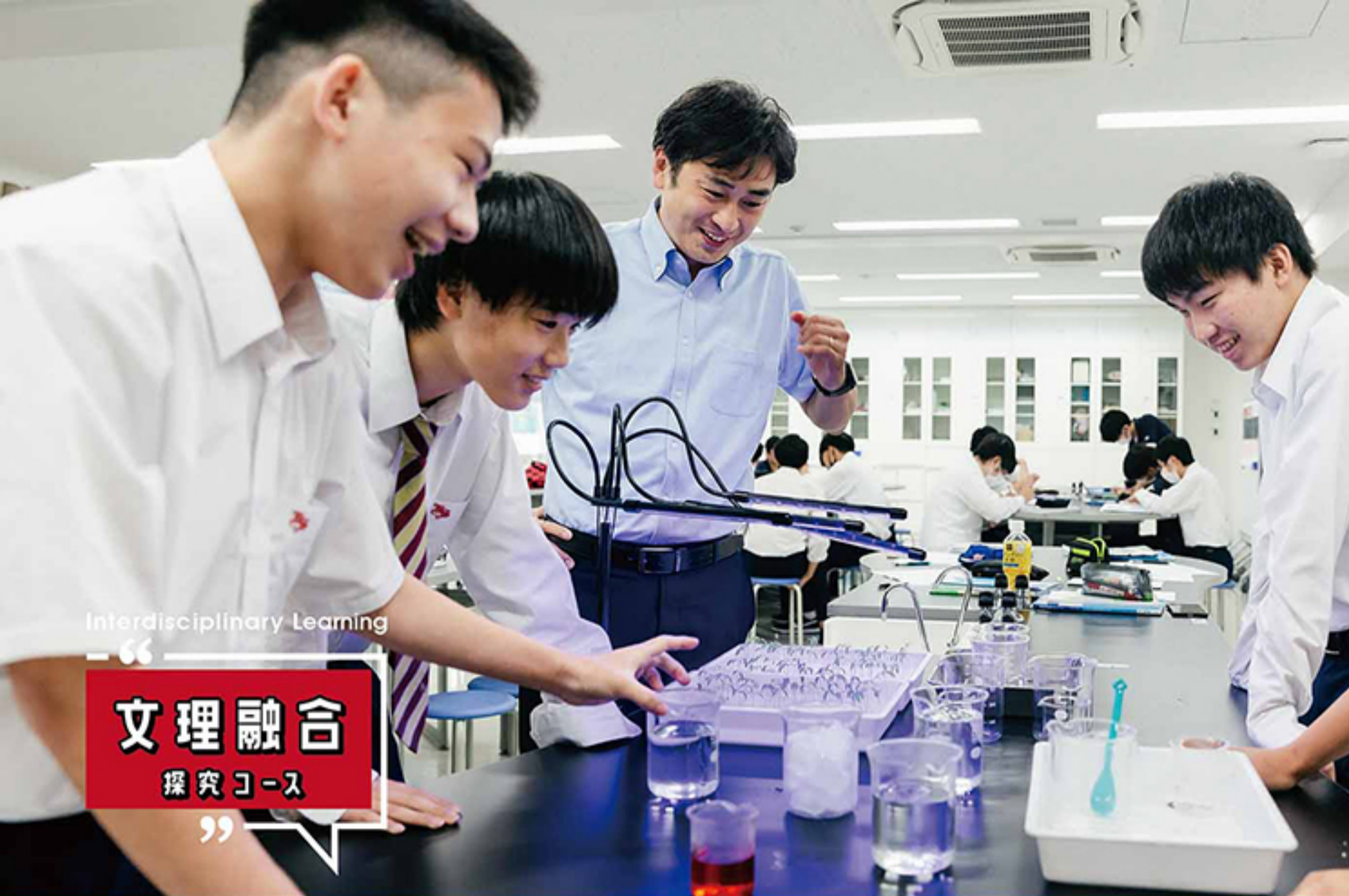
## COURSES 2022年4月より新コース体制スタート

変容する社会を生き抜くためには、生徒一人ひとりが自主的に学び、発見し、そこで得た経験を蓄積していく必要があります。本校では2022年4月より、2コース+1科からなる新コース体制を編成し、「探究」を軸とした新カリキュラムを実践しながら、自ら未来を切り拓いていくことができる人材を育成していきます。

文理融合 探究コース P5-P6 ▶

得意分野 探究コース P7-P8 ▶

商業科 P9-P10 ▶



Interdisciplinary Learning

文理融合  
探究コース

世界を視野に広く横断的に学ぶ

教科や科目といった学問の体系にとらわれることなく、大学や企業など外部機関と協働しながら、社会や地球規模の課題と向き合い、その解決策を探る。文理の壁を超え、横断的で実践的な「知」の育成を目指す「文理融合探究コース」です。

1年次には探究学習の土台を養成し、2年次では社会や世界が抱える課題を多角的に調査・分析する探究活動を行います。3年次には各自の探究テーマを論文にまとめ、プレゼンテーションを行います。こうした自律的で探究的な学びを通じて

「思考力・判断力・表現力」

を養成し、大学進学から海外留学まで幅広い進路の実現をめざします。



教科や科目にとらわれない横断的な知性を生む!



MESSAGE from STUDENTS

Ryota Koizumi  
小泉 亮太  
3年生

オープンスクールを訪れた際、高校ではチャレンジしたい事が沢山ある僕にとって藤沢翔陽高校がピッタリだと思いました。中学生活でなし得なかったことなどを積極的に実現していくには共学よりも男子校の翔陽高校だと感じました。文理融合コースは、少人数で勉強に集中でき、クラスメイト全員で高めあっていくことができるコースです。中学ではなかなか身が入らなかった勉強や周りの目を気にしてできなかったチャレンジができると感じています。また、互いに意見を述べたりディスカッションをしたりする授業も多いためお互いをより知るようになりクラスの仲が深まります。休み時間に問題を出し合ったりしている光景を見ると本当に「みんなで高め合うコースなんだな」と実感します。クラスメイトの全員の良い所が皆に影響しています。例えば、授業中によく発言する人がいると周りはその人に影響されてどんどん授業中に意見を発信するようになります。ある人が放課後残って勉強をすると、他の人も残って自習を始めます。そんな連鎖反応が起きて僕も下校時間ギリギリの8時までみんなと分からないところを教え合ったりしながら日々高めあっています。他にも、自分とは違う分野を勉強している人と一緒にいると自分が知らなかったことを知ることができるようになり、とっても楽しいです。中学の頃、全く理解できなかったことが今では面白いぐらい簡単に理解できるようになりました。最近放課後に、先生方が頻りに英語長文の練習に付き合ってくださるためなかなか読めなかった文章が簡単に読めるようになったと成長を実感しています。卒業後はただ大学で勉強をするだけでなく今までできなかったビックな挑戦をたくさんしたいです。より自分磨きができるような生活を送りたいと考えています。大学卒業後の事は世界中の様々な事情を抱える人たちが気軽に参加できる「オンラインミュージアメントパーク」の設立です。

MESSAGE from TEACHERS

Akinori Koyama  
小山 哲彥  
理科教諭 / 副道徳顧問

文理融合探究コースは文系と理系の壁を超えた学習を行うコースです。生徒達は、様々な卒業後の進路希望を持っています。その中で、大学や専門学校、企業などに入ることがゴールとなってしまうように指導しています。自身の人生の目的(ミッション)を形にすることで希望進路を明確にしていきます。さらに世の中で生じる要求を見つけ出せる幅広い視野や、そういった要求を実現できる力を養っていきます。そして自分の人生の命題を探究し続ける力を習得していくのです。文系理系にとらわれずに、学問、探究を通じて自ら学び続ける力を養成していくコースです。

BE A CHALLENGER

## MESSAGE from STUDENTS

Asahi Mizuno

水野 朝陽  
3年生 / 野球部 主将

中学生の時に、地元のクラブチームの練習を見学に行き、自分に雰囲気が出ていると思い入部をしたのが野球をはじめたきっかけです。

それ以来、唯一長年全力で取り組んでいるものです。現在、藤沢翔陵高校の野球部では主将として活動しています。今年の野球部は「和力」をテーマに一致団結し、甲子園出場を目指しています。私は野球部での3年間で日頃の行動がすべて野球のプレーに繋がっていることを学びました。

それによって、練習以外の場でも自ら進んで人のために行動をしたり、意見を言えるようになりました。本校に入学後、川俣先生や竹田先生、そして色々な先生方に出会えて、また野球部の主将として活動していることを誇りに思います。

将来の夢は警察官になり、警察本部交通部交通機動隊に所属して白バイ隊員になることです。そこでは、翔陵高校野球部での経験や学んだことを活かしていきたいと思っています。

中学生の皆さん、何でもチャレンジすれば、本気でやりたいことを見つけれられるので、頑張ってください。



## MESSAGE from TEACHERS

Hiroaki Kawamata

川俣 浩明  
社会科教諭 / 野球部 監督

私は、藤沢翔陵高等学校を卒業してからも「好き」で「得意」な野球を続け、社会人野球(大阪ガス)、プロ野球(千葉ロッテマリーンズ・阪神タイガース)まで進むことができた。

これも藤沢翔陵高等学校で学んだ事や身についたものが活かされ、夢をつかむことができた。

それは「好き」で「得意」な野球を常に「探究」し続けた結果です。その野球界でのトップを手にするのは「好き」「得意」「探究」からできるのです。



BE A CHALLENGER



Specialized Learning

## 得意分野

探究コース

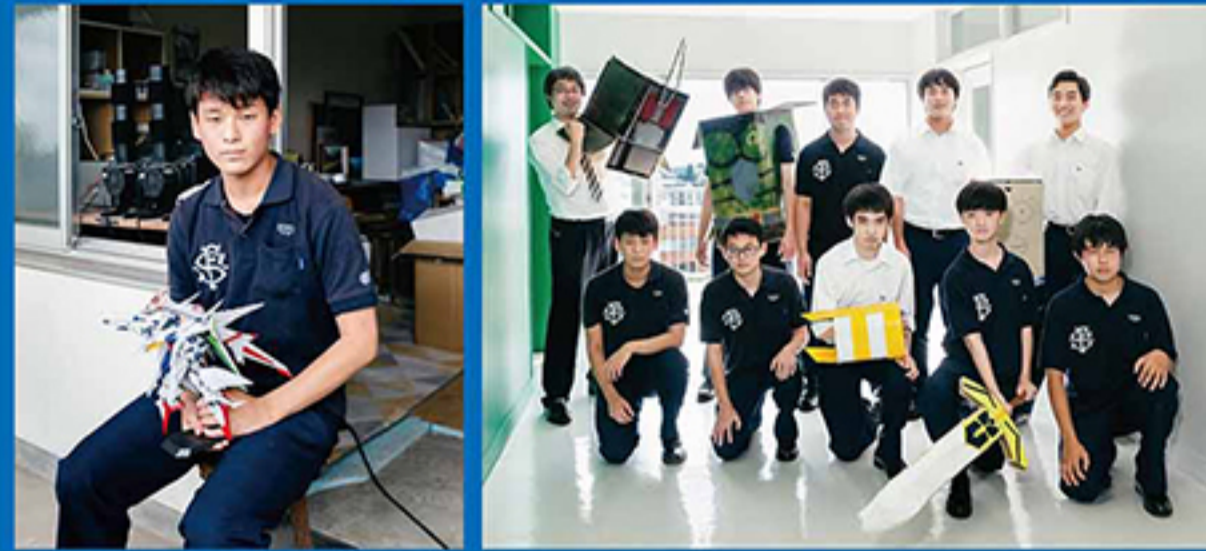
「好き」と「得意」に  
本気で取り組む3年間

誰もが持つ「好きなこと」、「得意なこと」を学びの基点として、3年間の探究活動を通して自己の生き方へとつなげていくのが得意分野探究コースです。

1年生では探究学習の土台となる「探究基礎」を学び、2年生からは特性に応じて「人文社会科学専攻」「自然科学専攻」に

分かれ、各自が設定した探究テーマにアプローチします。中間発表を経て、3年生ではそれぞれの探究テーマに沿って論文を作成し、最終的には全員がプレゼンテーションを行います。

本コースでは、知的好奇心に根ざした3年間の探究活動を、進学や留学、就職などあらゆる進路(生き方)へとつなげていきます。

得意分野を  
活かした  
3年間の  
探究活動

## 1年生

- ・中学校までの学びの復習
- ・探究基礎(哲学対話・探究概論)
- ・情報(プログラミング)
- ・論理、思考力を養い、聴き方・話し方を学習

## 2年生

- ・探究テーマを決定
- ・探究活動(ゼミ形式)  
中間発表

## 3年生

- ・探究活動(ゼミ形式)
- ・探究発表





# 商業科

Commercial Learning

## 実社会で通用する 知性とスキルを養う

商業科では、高校入学時に全員が同じスタート地点に立ち、商業科目を中心に3年間で実践的なビジネススキルを身につけていきます。すべての学習の土台となる日本語力(学びのOS)を磨きながら、2年生からは「会計コース」「情報コース」「総合コース」に分かれ、各自の興味に応じて専門的な学習に取り組みます。3年生では、ビジネス分野の調査・研究、現場実習などの探究活動を通じて専門的な知識とスキルを身につけ、資格取得をめざします。他者との協働を通じて社会で通用するコミュニケーション能力を養いながら、ビジネスの世界で社会貢献できる人材を育成します。

ビジネススキルを身につける  
専門的なカリキュラム

### 会計コース

株式会社会計や  
原価計算など

### まなびのOS (日本語力)

### 情報コース

プログラミングやビジネス情報

### 総合コース

ビジネス全般を幅広く学ぶ



達成感を  
積み重ねながら、  
ビジネススキルを  
身につける。

### 1年生

- ・中学校までの学びの復習
- ・ビジネス分野の基礎
- ・会計の基礎
- ・情報処理 (ICT) の基礎

### 2年生 / 3年生

課題研究で探究活動!

選択

- ・会計コース ▶ 財務会計、原価計算を中心とした専門的な学び
- ・情報コース ▶ アプリケーションの活用やプログラミング
- ・総合コース ▶ ビジネス全般についての学び

### 各種検定合格へのサポート

達成感を積み重ねる集中力と応用力を磨き、1年生では「電卓検定」「情報処理検定」「簿記検定」3級の合格をめざします。2年生以降は「電卓検定」「情報処理検定」「簿記検定」の2級以上、「ビジネス文書検定」「商業経済検定」合格をめざし、国家資格の「ITパスポート」取得を目標としています。通常授業だけでなく、放課後も利用しながら検定合格や資格取得をめざします。



## MESSAGE from STUDENTS

*Shushei Ikeda*

池田 周平  
3年生 / 山岳部

中学3年の夏に藤沢翔陵高校のオープンスクールに参加し、そこで校長先生に「中学で勉強に気持ちが向かなかつたら、みんながまだ勉強していない商業科に入るのいいよ」とすすめられたので翔陵高校への受験を考えました。実際に入学して商業科目を勉強すると、日常生活で今まで見えていなかったことが見えるようになり、勉強することが楽しくなりました。また、勉強したことが資格取得という分かりやすい結果につながることも商業科に入学して良かったことです。

所属している山岳部では土日に山へ行くため、金曜日までにやるべき課題を済ませておかねばなりません。計画的に勉強をすることが自然と身につきました。商業科は中学校では勉強しなかったことを学ぶのでスタートラインがみんな一緒です。頑張る気持ちがあれば頑張れます。また将来の仕事に役立つと思います。



## MESSAGE from TEACHERS

*Kazuya Negishi*

根岸 和也  
商業科教諭 / ソフトテニス部 顧問

高校3年間で大きく自分を変えることができるのが商業科です。商業科目は高校で初めて学ぶ科目ばかりなので全員が同じスタートラインに立ちます。

そして、検定試験にチャレンジすることで小さなステップアップを繰り返し、自然とやる気が出てきて自信がきます。高校3年間の経験が将来の目標達成と夢の実現につながります。高校3年間で商業科で学び、自ら学ぶ力、チャレンジする気持ちを身につけよう。



BE A CHALLENGER

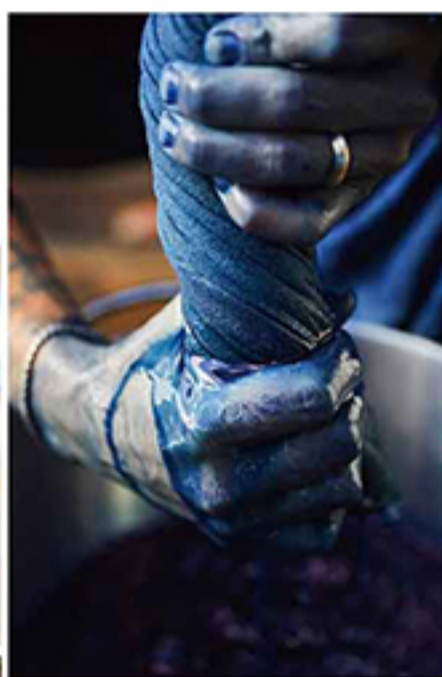
# SHORYO GRADUATES INTERVIEW

Reita Moriya

守谷 玲太さん  
職業 / 藍左師 (あいさし)  
2001年 (平成13年度) 卒業



活躍している  
卒業生にインタビュー  
“藤沢翔陵”で得たことや、  
“探究”について聞いてみました。



守谷さんにとって『好き、得意なこと』を『探究』するとはどのようなことでしょうか？

はじめは自己満足。その大好きな自己満足を継続するために社会貢献へ導いたり公益的なものにしていく。そうする事で協力してくれる仲間が増え、自分だけでは成し得ない更なる探究へと進んで行く事ができると思う。

HISTORY



2019年  
・イタリアのメーカー (オルトレマテリア社) 限定ライセンス取得  
・世界で初めて、日本の本藍と左官の融合に成功  
・ベルギーのメーカー (BEAL in tern ational) より日本代表に選抜  
・国際展ロエベクラフトプライズ受賞  
2020年  
・“藍と左官”を新たな日本の文化として広める為 (藍左協会) を設立  
・徳島 (道後温泉hakuro) にて茂本七郎氏と藍染制作  
・神奈川 (小田急線 鵜沼海岸駅) に藍を全体に使用したショップ建築  
・イタリアの競ブランド (Co. me) へ作品制作動画提供  
・横浜 (Grass Roots) にて藍と左官をコンセプトにした初の個展開催

## 翔陵で学んだこと

オーラルコミュニケーションというネイティブ教師の授業のおかげで英語や英語圏の文化に興味を持った。

卒業してから“経験”“探究”してきたこと  
世界中でサーフィンを通して自然を感じ、文化を学びました。



探究し続ける精神がどのように  
培われたか、ベースにはどのような  
バックボーンがあるのか？

高校在学時に探し当てたアメリカの祖父の事が大きいです。私の父親は横須賀NAVYだった祖父と2歳の頃に生き別れになっていて、その祖父を高校3年の時に見つけ卒業直後に父親を連れて渡米し、感動の再会を果たしました。当時SNSなど無かったため、相当な労力と奇跡が必要でした。【諦めない=探究する】ことで何からの結果は必ずだと学びました。その事が強く影響しているように思います。在校時代のオーラルコミュニケーションで英語やアメリカ文化への興味が更に高まり、ついにはアメリカの祖父との出会いへ繋がったんだと思います。

2021年  
・国際インテリアデザイン誌 (attitude design interior magazine) 掲載  
・藍染プロデューサー水原レキ氏アテンドのもと、徳島に交流訪問  
・東京 (joc gallery) にて現代水墨画家 河合慎平氏と合同展開催  
・ピントライバー ken the flattop の個展用キャンバス制作コラボ  
・和歌山 (教世観音宗 超本山 金剛堂寺) にて現代藍染園建築へ参加  
・東京 (フレンチ横石広尾おくむら) にて個展及び作品の常設が決定。  
・国内における「本建て正藍染」の權威、(紺色) 大川氏と会談  
・【コモンズ社会起業家フォーラム】にて2021年度社会起業家日本のリーダー11名に選出される

# 翔陵志塾

“自己を知り、意識を高め、生き方を探る”

「なぜ大学に行くのか?」「将来何をしたいのか?」  
「そのために今、何をすべきなのか?」

2年次後半から実施する《翔陵志塾》では、大学進学に関する「なぜ・何」を掘り下げることで自己の適性を見つめ直し、進路の選択可能性を探ります。そして、進学する大学を自分の学力の一部の指標に過ぎない偏差値ではなく、自分の実質・能力をいかに成長させてくれるかで決められるようにしていきます。



[山岳部]

01

## 大学での学びを知る

- ・学問分野の内容理解
- ・志望大学研究レポート作成
- ・オープンキャンパス参加指導
- ・高大連携大学によるスプリングスクール



02

## 大学合格に近づく

- ・教員による口頭試問
- ・実力診断テスト受験
- ・英語基礎力の養成
- ・プレゼンテーション指導
- ・小論文学習会



03

## 大学入学後も活かす

- ・TOEIC Bridge受験
- ・大学教員による模擬講義



※上記は、2022年度実施の内容です。

# GLOBAL & LOCAL

国際交流

グローバルとローカル、多様な価値観を理解する

地域交流

22年目を迎える

オーストラリア  
ホームステイプログラム



オーストラリアのプリズベン市内の提携校を訪問し、現地高校生のホストファミリー宅に2週間ステイします。

ZOOMによる  
『国際交流』



国際交流有志でアジア、アフリカと交流しました。高校生、大学生、海外で働く方々とZOOMを通して会えています。海外研修は出来ませんが、色々な形で世界と繋がります。

『ふじさわ産業フェスタ』『遊行の盆』『善行夏祭り』など地域イベントへの参加



地元・藤沢市のさまざまな催しに毎年屋台を出店し、地域の方々との交流を深めています。「2022ふじさわ産業フェスタ」には、20名の野球部生がボランティアスタッフとして参加し、地元企業と連携しながら、地域貢献を通じたキャリア教育を実践しています。





## 資格取得

資格取得も全力でサポート!  
検定・資格取得は、  
未来への  
アドバンテージ!



## 英語検定

文 得 商

英語力は世界に羽ばたくためのパスポート!

卒業までに実用英語検定準2級取得を目標にしています。最終的には大学入学共通テストや私大一般入試受験にまでつなげ、希望者は国連公用語英語検定(国連英検)にもチャレンジすることができます。本校では、これらの検定すべてを団体受験実施校として学校で受験できます。

## スコア型英語検定

文 得 商

社会で通用するコミュニケーション能力を重視

3種類のスコア型英語検定を校内で受験できます。TOEICの初級者向けテストTOEIC Bridge®、英語圏の大学へ留学する際に受験するTOEFLの高校生向けテストTOEFL Junior、全国で100万人の高校生が受験し全国の大学で入試優遇制度に採用されているGTECです。商業科1・2年生は全員、GTEC Coreを受験します。英語でコミュニケーションできることは将来必ず必要とされる能力です。

## 漢字検定

文 得 商

大学入試や就職にも優遇・評価

大学入試時に優遇してくれる学校もあります。本校は現在、準会場校になっていて毎回多くの生徒が受験し、漢字に対する意欲を高めています。「読み・書き」にとどまらず、幅広い知識を身につけていきます。

## 情報処理検定

商

IT時代の今、時代が求める資格

情報処理検定は、コンピュータを利用する上で必要な知識を問う「ビジネス情報部門」とプログラムなどの論理的思考力を問う「プログラミング部門」があります。大学の情報学部への近道にもなり、本校では国家試験ITパスポートの合格者を毎年輩出しています。

## 簿記検定

商

目標は在学中の日商・全商・全経の簿記検定合格

企業のモノやお金の流れを計算・整理・記録するのが簿記です。簿記から企業の資金面の強さがわかります。専修・拓殖・帝京など簿記で一般受験できる大学があります。もちろん簿記で大学入学共通テストも受験できます。簿記検定合格者は推薦入試でも優遇され、一般入試でも多数合格者を輩出しています。特に日商1級・全経上級の合格は税理士・公認会計士の基礎資格となっています。

## 商業経済検定

商

世の中の仕組みは「経済」で分かる

ビジネスの中で、商品売買を中心に関係するさまざまな業務をビジネス基礎で学び、どうやって商品を買ってもらうかさまざまな手法を学ぶ2級マーケティング、企業と法律(民法)の関わりを学ぶ2級経済活動と法、日本と世界の経済を理論的に学ぶ2級ビジネス経済Aがあります。2級科目に2科目以上合格すると1級合格になります。

## ビジネス計算実務検定

商

目標は全商が主催する1級の合格

計算能力の向上を通して、集中力や取引を理解する力も増えていきます。本校では電卓の正しい使い方から丁寧に指導します。授業中は、電卓をたたく音が廊下まで聞こえてくるほど集中し、検定試験前はさらに集中度UP! 1級合格者はさらに上の段位合格に向けてチャレンジし、電卓大会に参加する生徒もいます。

## ビジネス文書実務検定

商

ビジネスマンに求められるビジネス文書作成

ビジネスの場においては、自分の意志を文書で的確に伝えることが求められます。そのためわかりやすく見やすい文書を速く正確に作成する必要があります。パソコンの多彩な機能を学び、検定試験に挑戦することでさまざまな知識と技術を身につけることができます。検定試験では速度、文書作成の実技試験と、筆記試験が行われます。

## 進路実績 進学から就職まで、多種多様な進路をサポート



### 2021年度 / 大学合格実績

<b>私立大学</b> 青山学院大学 麻布大学 亜細亜大学 桜美林大学 学習院大学 神奈川大学 神奈川工科大学 関西大学 関西外国語大学	関東学院大学 杏林大学 工学院大学 國學院大学 国際武道大学 国士館大学 駒澤大学 産業能率大学 松蔭大学 城西国際大学	上智大学 湘南医療大学 駿河台大学 成城大学 専修大学 大正大学 高千穂大学 拓殖大学 多摩大学 玉川大学	中央大学 鶴見大学 帝京大学 帝京平成大学 桐蔭横浜大学 東海大学 東京医療保健大学 東京経済大学 東京工科大学 東京工芸大学	東京電機大学 東京都立大学 東京農業大学 東京富士大学 東京未来大学 同志社大学 東洋大学 獨協大学 南山大学 二松学舎大学	日本大学 日本体育大学 文教大学 法政大学 武蔵野大学 明治大学 明星大学 目白大学 山梨学院大学 横浜国立大学	横浜薬科大学 立命館大学 和光大学	<b>短期大学</b> 高山自動車短期大学 帝京短期大学 帝京大学短期大学部 横浜商科大学
---	---	--	--	---	---	-------------------------	---

### 2021年度 / 専門学校他実績

青山製菓専門学校 大原法律公務員専門学校 大原簿記医療秘書公務員専門学校 大原簿記情報ビジネス専門学校 神奈川衛生学園 神奈川経済専門学校 神奈川柔整鍼灸専門学校 神奈川総合大学校 かながわ農業アカデミー 鎌倉早見美容芸術専門学校 港湾職業能力開発短期大学校 国際航空専門学校 国際文化理容美容専門学校	佐伯栄養専門学校 湘南生命科学技術専門学校 湘南医療福祉専門学校 湘南平塚看護専門学校 情報科学専門学校 TCA東京eco動物海洋専門学校 東京CPA会計学院 東京医学技術専門学校 東京観光専門学校 東京工学院専門学校 東京工科大学自動車大学校 東京柔道整復専門学校 東京ビジュアルアーツ専門学校	東京YMCA国際ホテル専門学校 日本ウェルネススポーツ 日本健康医療専門学校 日本工学院専門学校 日本航空大学校 日本電子専門学校 パンタンデザイン研究所 ヒューマンアカデミー 文化服装学院 武蔵野調理専門学校 横浜医療情報専門学校 横浜医療センター付属横浜看護専門学校 横浜イカレッジ	横浜公務員&IT会計専門学校 横浜こども専門学校 横浜商業高等学校別科 横浜調理師専門学校 横浜デジタルアーツ専門学校 横浜テクノオート専門学校 横浜日建工科専門学校 横浜ファッションデザイン専門学校 横浜リゾート&スポーツ専門学校 横浜リハビリテーション専門学校
---	--	---	---

### 就職先一覧 (過去5年間)

<b>スーパー・量販店</b> オーケー ビック・ライズ やまか	<b>自動車・自動車部品・製造販売</b> アイバック いすゞ自動車 栄和産業 カルソニックカンセイ IJTT 湘南ユニテック シロキ工業	<b>交通・運輸・ルートサービス・倉庫</b> イワセ・エスタ東京 ギオン 相模鉄道 JR東日本ステーションサービス 東海旅客鉄道新幹線鉄道事業本部 東急電鉄鉄道事業本部 日本貨物鉄道関東支社 日本梱包運輸倉庫 日本郵便 PALTAC ヤマト運輸
<b>ホテル・観光・アミューズメント</b> ホテルおかだ ケー・エクスプレス THINKフィットネス	<b>食品製造・販売・飲食店</b> 秋本食品 魚華 かねさか 亀屋万年堂 数島製パン東日本事業部 高梨販売 宝製菓 豊島屋製菓 日本レストランシステム 山崎製パン	<b>製造諸工業・建設・印刷</b> 川崎化成工業 ジャパン・マリン・ユナイテッド 門倉組 国立印刷局小田原工場 ラックランド JX金属 JX金属コイルセンター JFE京浜物流 JFEテクノリサーチ 住友電気工業 武松商事
<b>情報・電子・電気機器製造・販売</b> アテネ エムイーエス トップ・フォームズ・オペレーション メイコー	<b>為井製作所</b> 東京ラヂエーター製造 東邦精機 トビー工業 日産工機 日野自動車 プレス工業	<b>医療・介護・薬品・化粧品・理美容</b> 一廣会金井原苑 絆会特別養護老人ホームリアメン戸塚
<b>公務・公益・準公務・その他</b> 神奈川県警察 東京警視庁 全日検横浜支部 日本貨物検数協会横浜支部 藤沢市消防局 防衛省自衛隊(陸・海 曹候補生・一般候補生)	<b>製造諸工業・建設・印刷</b> 東京塗器 トップパッケージプロダクツ 日本クロージャー 日本精工 日本発条 ハシックス ミネベアミツミ ミツミ電機 ミヤザワ 横浜ゴム YKK	<b>公務・公益・準公務・その他</b> 神奈川県警察 東京警視庁 全日検横浜支部 日本貨物検数協会横浜支部 藤沢市消防局 防衛省自衛隊(陸・海 曹候補生・一般候補生)



## Sports Club

- ・応援団部
- ・剣道部
- ・サッカー部
- ・山岳部
- ・柔道部
- ・少林寺拳法部
- ・ソフトテニス部
- ・体操部
- ・卓球部
- ・テニス部
- ・バスケットボール部
- ・バドミントン部
- ・バレーボール部
- ・野球部
- ・陸上競技部(長距離)



## Culture Club

- 英語部 / 演劇部(ダンス部門) / 科学部 / 器楽部  
 写真部 / 将棋部 / 書道部 / 情報ビジネス部 / 吹奏楽部  
 地歴・交通研究部 / 美術部 / 文芸・新聞部 / 放送部  
 簿記・計算研究部 / 漫画研究同好会





Shoryo Keeps on *Smiling!*



# 2022 ANNUAL SCHEDULE

藤沢翔陵の年間行事  
仲間との絆を深める多彩なイベント



## 04

- ・入学式
- ・オリエンテーション
- ・対面式
- ・各部紹介
- ・スポーツ大会



## 06

- ・芸術鑑賞
- ・陸上競技大会



## 08

- ・オープンスクール/20日・21日
- ・夏期講習
- ・各部活動合宿



## 10

- ・翔陵祭 / 29日・30日



## 12

- ・学校説明会 / 3日
- ・冬期講習



## 02

- ・一般入試
- ・オープン入試



## 05

- ・創立記念日 / 13日
- ・校外学習

## 07

- ・全校野球応援
- ・オーストラリアホームステイ (一時中止)

## 09

- ・学園合同慰霊祭

## 11

- ・生徒会長選挙
- ・全校バレーボール大会
- ・学校説明会
- 3・5・12・19・23・26日

## 01

- ・推薦入試

## 03

- ・卒業式
- ・修学旅行(2年生・沖縄)
- ・新入生オリエンテーション



# FUJISAWA SHORYO HIGH SCHOOL EVENT SCHEDULE

## 2022 / EVENT

予約必須

### 翔陵祭

(文化祭)

10月29日 土 12:00 - 16:00

10月30日 日 9:00 - 15:00

### 学校見学

月曜日～土曜日に受け付けております。

事前にお電話ください。

☎ 0466-81-3456・3457

## 学校説明会・個別相談会

予約必須

第1回 11月3日 木 10:00-

第2回 11月5日 土 14:00-

第3回 11月12日 土 14:00-

第4回 11月19日 土 14:00-

第5回 11月23日 水 10:00-

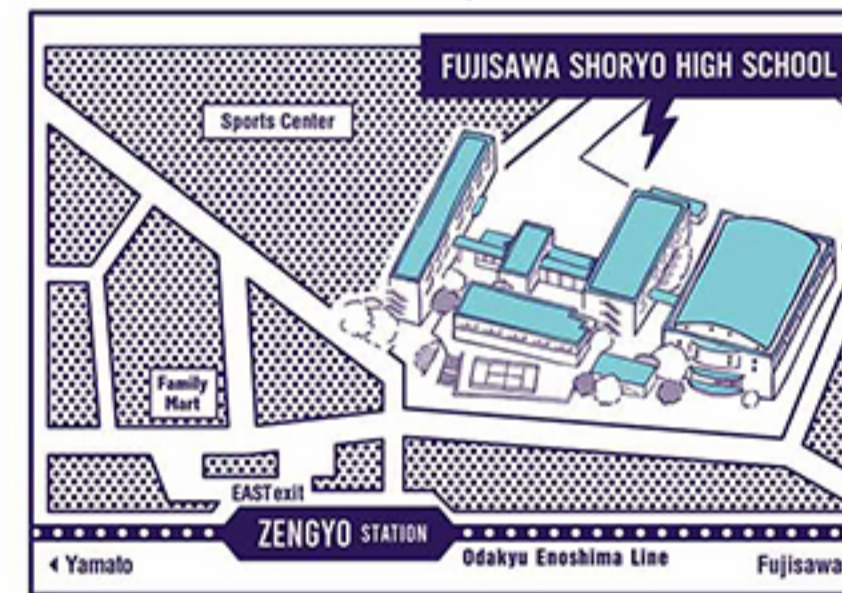
第6回 11月26日 土 14:00-

第7回 12月3日 土 14:00-

お申し込みはホームページからお願いします。

## ACCESS

小田急江ノ島線「善行駅」から徒歩1分



〒251-0871 神奈川県藤沢市善行7-1-3  
Tel.0466-81-3456・3457



https://shoryo.ed.jp



@fujisawa\_shoryo\_high



FACE BOOK

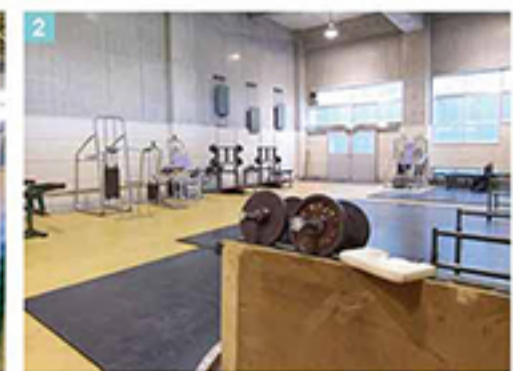


YOU TUBE

# SCHOOL FACILITIES

藤沢翔陵の充実した日々をささえる先進の施設・設備

- 緑豊かな丘にあり富士山と江の島を望む好環境
- 全教室・図書館・多目的ホール・カフェテリアにエアコン完備
- 100台のコンピュータで情報化社会に対応
- 県下に誇る広いアリーナは、体育に部活に休み時間に大活躍の場所
- 毎週、毎月多くの新刊が入る蔵書20,000冊超の図書館
- 視聴覚設備のそろった多目的ホール
- 豊富なメニューのカフェテリア
- 野球・サッカー・テニスに利用できる総合グラウンド



1 アリーナ 2 トレーニング室 3 体操室 4 格技場 5 柔道場 6 バドミントン室 7 卓球室 8 多目的ホール

藤沢翔陵高等学校

